

緑土会の活性化へ向けて 「関東緑土会だより NO3」

20180630 発行

1、「関東緑土会」活動再開について（再掲載）

「関東緑土会だより NO1」の「**緑土会の活性化へ向けて 「関東緑土会」の活動再開**」でも述べました様に、今年度より緑土会は心機一転昭和50年以降の若い世代の卒業生で活動することになりました。

「50年代卒業生への引継ぎ」も達成し、活動からの引退も視野に昨年末より議論を行っておりましたが、今回3名の代表世話人を初めとして再度40年代卒業生の有志で再結集し、今後は「緑土会のさらなる活性化」のために引き続き「緑土会活動のフォロー」と「会員の懇親」を中心に、従来のものである「関東緑土会」として活動することになりました。

5月22日には会合と懇親会を催し、41年卒業の3名の先輩方に顧問に就任して頂き、若手（特に50年代）とのコミュニケーション担当として幹事に中山氏（特別会員）に活躍して貰うことになりました。

役員	氏名	卒業年度	連絡先（メールアドレス）
会長	小林 哲男	昭和47年	t.kobayashi1949@gmail.com
副会長	高橋 年秋	昭和48年	takahashi-t@fujita.co.jp
	鈴木 高志	昭和49年	suzuki.takashi@seikitokyu.co.jp
幹事	中山 豊彦	昭和53年	t-nakayama@raito.co.jp
顧問	川邊 富明	昭和41年	T.Kawabe@nissuiko.co.jp
	五 艘 章	昭和41年	ag-world@jcom.home.ne.jp
	船 越 靖彦	昭和41年	funakosi@toprise.jp

取りあえず、上記でスタートしていますが、氏名は記載していませんが数名の方々も賛同されております。今後希望される会員の皆さんにおかれましては上記表の「連絡先」のメールまでご連絡ください。

2、誌上クラス会 「OB会だより」（別紙資料）

今後「OB会だより」と称して4月より「関東緑土会」によりOB訪問先などを選定・企画し掲載しています。

第2回として「関東緑土会だよりNO2」については

1、校友会福島支部での緑土会会員の皆様の近況報告 20180602（別紙資料）

2、東電設計株式会社 緑土会OB訪問 訪問日6月11日（別紙資料）

3、京王建設株式会社 緑土会OB訪問 訪問日6月21日（別紙資料）

上記3会合について「OB会だより」とします。

会員の皆さんは、職場内、地域、学年ごとのクラス会、研究室のOB会、クラブ活動のOB会など、各種の集まりが開かれて、出席されていると思います。

この集まりは各種組織内での会合のため横の繋がりが弱く広がりが狭いと感じています。

またOB全員の消息が分かっている訳ではなく、仲間の消息を知りたい等の希望もあり、何らかのツールが欲しいとの話も聞こえております。

「OB会だより」は緑土会卒業生・在校生が自由に活用して頂ければと思いますが、「関東緑土会」として積極的に「待ちの姿勢ではなく」OBを訪問し記事を収集・募集・掲載するようにしていきたいと思っています。

3、「関東緑土会だより」

(1) 関東緑土会だより

「関東緑土会」の活動を紹介したり、会合の報告をしたり、「OB会だより」の経過・企画説明など、この「関東緑土会だより」にて紹介していきたいと思っています。

今回は、関東緑土会の副会長の鈴木高志さんの動向をお伝えします。

6月22日に勤務先の世紀東急工業（常任監査役）を退社され、鈴木さんの出身の「世界遺産 富岡製糸場」で有名な富岡市にて地区活動に専念されるそうです。鈴木さんには引き続き緑土会の活性化のために関東緑土会での活動をお願いしています。

今後上越新幹線の高崎駅周辺でのコミュニケーションをお願いしようと思っています。

なお7月26日には東京にて鈴木さんとの懇親会を予定していますので、懇親会の報告をするとともに、記念写真を撮影し「関東緑土会だより」に掲載する予定です。

(2) 編集後記

今回の誌上クラス会「OB会だより」は、関東緑土会 幹事の中山さんの紹介で6月11日に同期の栗原さん（昭和53年卒業）が勤務されている「東電設計株式会社」と同じく同期の寺門さん（昭和53年卒業）が勤務されている「京王建設株式会社」を訪問しました。

訪問者は、船越・中山・小林の3名で、両社の関係者の皆さんお忙しい中1時間以上お話を伺うことが出来ました。有難うございました。

また、関東緑土会 船越顧問が6月2日に「平成30年度 東京都市大学 校友会 福島支部 総会」に出席されました。その時に緑土会の会員の皆さんと懇親を深めて来られています。

簡単に今月号で紹介させて頂きました。また福島支部総会の資料も添付いたしました。

次回は「株式会社 篠塚研究所」を訪問する予定です。

小林 哲 男（昭和47年卒業）